

なんじやこりや部門

お天鼓賞

鶴飼明夫 殿

貴殿は永きに亘りクマさん会の長老として、会員の登山技術をご指導していただきました

中でも 雨 霰 雹への対応 心構えについては卓越したものがありません

その教えは、単なる耳学問ではなく 一度山に入れば、晴天であろうが念力で荒天を招き寄せ、身をもってご教示くださる徹底さでありました

クマさん会創立二十周年の節目にあたり、ご自慢の念力に対して少し恨みを覚えつつも、後輩ご指導に対する溢れんばかりの情熱に対し、歯切れの悪い感謝の意を表します

平成二十八年十二月三日

クマさん会会員一同



なんじやこりや部門

おさわがせ賞

堀 恒 樹 殿

貴殿は永年にわたり山に親しみ
登山の経験を重ね 当会では筆頭レベ
ルのこの道の熟練者であります

山の美しさ 素晴らしさ 時には山
の荒々しさ 厳しさを語って右に出る
者はいません このことは会員誰もが認
めるところであります

唯一の瑕疵は忘れものであります
帽子を忘れ 財布を忘れ カメラを忘
れ あるいは何か使用済みのパンツまで
忘れる始末であります

創立二十周年を迎えるにあたり改
めてこの事実を想起し 我々一同にと
つての他山の石とするものであります

平成二十八年十二月三日

クマさん会会員一同



なんじやこりや部門

おさわがせ賞

高橋 文人 殿

貴殿は 自ら山に親しむとともに
多くの山好きをスカウトしました 当
会の隆盛はその努力に負う所大です
入会した人達も新たな楽しみを知
るところとなり心から感謝しています
山の本々には人を酔わせる精が宿っ
ているのでしうか 貴殿は特にその影
響をうけ易いようです 下山してその
ままカラオケに直行する 下山して門
中で飲む 下山途中でストリップにな
る 更には電話魔に変身するなど 思
わぬ形で現れることがあります
しかし年齢と共にその奇行も減りつ
つあります 少し寂しいこの頃です

平成二十八年十二月三日

クマさん会会員一同



なんじやこりや部門

雨女、晴女お騒がせ賞

塩野和子 殿

貴女は、最近何故かクマさん会の雨女との評価が定まりつつありました

忘年会事務局では、この案件をどう扱うべきか、悩み苦しみ悶えました

その原因は、どうやら島根ツアー参加メンバーによる思い込みや、身内百子氏の同調も一因であるようでした

詳細な調査により、山参加十二回の内小雨が一回あるのみ、しかもその一回にはあの評判の某高確率雨男リ氏が参加していた事実が判明しました

二十周年忘年会の良き日に、貴女は、晴れて晴女であることを宣言するものであります

平成二十八年十二月三日

クマさん会会員一同



なんじやこりや部門

お世話になりましたで賞

川島百子 殿

貴女は当会で一、二を争う人氣者です。お酒を飲んで賑やか。山に登っても賑やか。また口説き上手です。お陰で岩ガキやアユを只で堪能しました。お礼と言っては何ですが、私たちも沢山お世話をしました。

金時山で足を骨折した時は担いで下ろして差し上げました。肩に食い込む重さでした。山小屋では真夜中にたたき起こされ、おしっこにつきあいました。岩手山では途中リタイアにも付き合いました。

これからもお世話をすることになるでしょう。

平成二十八年十二月三日
クマさん会会員一同



なんじやこりや部門

おさわがせ賞

岡部 由紀 殿

貴女は 多くの山を踏破した実績
厳しい山に果敢にチャレンジする情熱
そして柔軟でバランスのとれた体力など
会員にとつての憧れです

ベターハーフに恵まれ 財産は山で全
て使いきれとの言質をとり 後顧の憂い
なく山を楽しむ姿はうらやましい

唯 自他共に認める「第二の女XX」
とはどうしたものでしょう バスに遅れ
て電車で来る 財布を落として青く
なる この手のことは杖拳にいとまが意
いようです

財産を使いきるまで続く登山行で
お騒がせの無いことを祈るものです

平成二十八年十二月三日

クマさん会会員一同



なんじやこりや部門

前人未踏賞

能勢征児殿

貴殿は永年にわたり 若さを保持し 氣力充実して 若者に引けを取らぬ健脚ぶりを示してきました

奥様を慈しみ 家族を愛し 仕事を怠らず 酒を楽しみ ゴルフに精をだし 庭仕事にも手を抜かず 人として最高の鏡であります

唯どこかで氣が抜けることもあるのでしよう 良くこけます 膝に擦り傷頭にたんこぶ 泥道ですべる ザックを忘れる 最近ではドタキャン大王との命名が付いたとか 付かないとか

これから先も我々の輝ける星であり続けていただくことを願うものです

平成二十八年十二月三日

クマさん会会員一同



なんじやこりや部門

大滑落賞

根 岸 秀 忠 殿

貴殿は永年にわたり 登山 ハイキングに積極的に参加されました

多忙な仕事も一段落された昨今は登山の機会も多く取れるようになり身体がすっかり締まってきたようです

何故かはち切れていた肉体の頃が懐かしく思い出されます 残雪の山腹をトラバースしている眼の前で 重みを支え切れない雪が崩れ まるで滑り台を滑って行くようにゆっくりと下って行きました 見ている者には楽しそうに見えましたが ご本人は必死でした

重みの心配は無くなりましたが 迂闊に滑落することの無いようねがいます

平成二十八年十二月三日

クマさん会会員一同



山ごはん部門

アイデア賞

布目 早苗 殿

貴女は 当会に「サバイバル登山」という新しいテクニクを持ちこんで下さいました

暑い日の登りでペースが遅れ視界から消えます 先行するものは「あー！リタイアだ」と思いますが結局山頂に立つのです だから「サバイバル登山」です

また 山での食に新たな変化をもたらしました 「天ぷらそうめん」「抹茶」など従来の発想では思いもしなかったことです 登山の楽しみがまた増えました

登山に新たな息吹を吹き込んだ功績を讃え 深く感謝の意を表します

平成二十八年十二月三日

クマさん会会員一同



山ごはん部門

アイデア賞

小山富子 殿

貴女は永年にわたり 登山 ハイキングに積極的に参加されました
厳しい山にチャレンジする気力 力強い足運びなど 仲間の誰もが一目置くところですよ

最近膝を痛めたとのことですが 回復と今までに増しての山参加を切にお待ちしているところです

何しろ貴女がいないと山ご飯がすすまないのです あのお総菜が食べたいのであります

登山にご飯の楽しみを添えていただいたその功績に対してここに深く感謝の意を表します

平成二十八年十二月三日

クマさん会会員一同



感謝状

熊本研一郎 殿

貴殿は、永年にわたりクマさん会のリーダーとして、その運営と発展にご尽力くださいました。

山と温泉と酒をこよなく愛する温かい人柄に多くの山好きが慕って、今日の会の隆盛をみています。

近年は下界の巷から雑沓、益々山に傾倒し、後進には暖かい指導を行い、先進には慣れによる慢心を諫めて事故を煮からしめ、山を楽しく正しい心構えの伝授に努めていらっしゃいます。

活動開始から二十周年目を迎えるにあたり、その功績を讃え、ここに深く感謝の意を表します。

平成二十八年十二月三日

クマさん会会員一同

